

2018年度
事業報告書

自 2018年4月 1日
至 2019年3月31日

目次

第1章 平成30年ねじの生産・輸出入状況	1
第2章 事業活動	2
I 委員会事業	2
1. 政策委員会事業	
(1) 委員会・部会への諮問（協会事業の全体を統括）	2
(2) 協会活性化のための会員増強の推進	2
(3) 決算・予算報告への諮問	2
(4) 政策委員会（懇親会）開催	2
(5) その他	2
2. 未来開発・パブリシティ委員会事業	
(1) MF-TOKYO 2019 出展に係る検討	2
(2) 協会創立60周年記念に向けた今後の方向性の検討	2
(3) 未来開発・パブリシティ委員会活動	2
(4) 会員の手による広報活動の推進強化	2
(5) IT(広報)の有効活用の推進強化	3
(6) その他 ねじ業界振興発展のための事業	3
(7) 調査・広報関係事業	3
(8) 2019年度本委員会の事業計画案の策定協力	3
3. 資格委員会	
(1) 事業内容(計画)の具体化の審議、決定、同事業推進(総括)	4
○ 正・副・主席検定員会議開催/検定委員会開催	
(2) ねじ製造技能検定ハンドブックの拡充・改訂作業	4
(3) 検定化に向けた諸手続き・具体的取組等の検討	4
(4) 技能検定講習会及び技能検定(協会認定)の実施	4
(5) 職業能力評価基準の活用促進事業推進(継続検討)	6
(6) 資格委員会開催	7
(7) 2019年度本委員会の事業計画案の策定	7
(8) その他、資格制度に関する事業	7
4. 技術委員会事業	
(1) 講演会、技術講習会(研修会)及び技術関係視察、工場見学会等の開催	8
(2) ねじに関する安全啓発事業	8
(3) 圧造技術スクール関係事業(旭サナック株と共催)	8
(4) JIS/ISOに関する事業	8
○ JIS B 1180/JIS B 1181の本体規格製品の普及啓発活動/	
○ JIS普及委員会開催/○ JIS普及商工合同委員会開催/	
○ JIS合同委員会(工業協会と研究協会の合同委員会)/○ 建築業界への普及活動/	
○ JIS規格に関する情報提供(研究協会との連携事業)	
(5) 被締結材の締付けに関する締付け係数及び座面限界面圧の測定実験 (日本ねじ研究協会委託事業)	9
(6) サポートインゲイダストリー振興事業	9
(7) 有害物質規制及び地球環境温暖化対策に関する事業	9
(8) ねじ入門書の頒布、ねじ読本の頒布	9
(9) 2019年度本委員会の事業計画案の策定	9
(10) その他、技術振興事業	9

5. 国際委員会事業	
(1) 2018年五地域ねじ協会交流大会（於：中国（上海））の開催	10
(2) 国際委員会の開催	10
(3) 五地域ねじ協会交流大会からの脱会について	10
(4) 原産地規則、自由貿易協定、TPPに関する情報収集・対応	11
(5) 2019年度本委員会の事業計画案の策定	11
(6) その他、国際協調・競争力強化関係事業	11
6. 取引委員会事業	
(1) 経済産業省「自動車取引適正化研究会」への協力／対応	11
(2) 消費税増税に伴う対応	11
(3) 政府の下請取引適正化対策の周知・対応	11
(4) 全国中小企業団体中央会取引問題委員会への協力／対応	11
(5) 行政省庁との対応	11
(6) 諸会合における取引に関する情報交換	11
(7) 2019年度本委員会の事業計画案の策定	11
(8) その他 適正取引に関する事業	11
II 部会事業	12
III 組織強化事業	
(1) 魅力ある協会運営のための事業推進	13
(2) 講演会開催	13
(3) 政府経済対策（政府支援策）等への対応	13
(4) ねじ関係団体との連携強化	13
(5) 中学生職場訪問への対応	13
(6) 新たな外国人材受入れ制度に関する事業	14
(7) 会員企業の労務関係調査	14
(8) 雇用関係情報等の労務関係情報の収集・提供	14
(9) 関西ねじ協同組合への事務委託	14
(10) 関西支部事業の活性化	14
(11) 団体保険制度対応	14
(12) その他	15
第3章 社員総会、理事会、執行役員会、懇談会・懇親会等	16
1. 社員総会、理事会、執行役員会	
(1) 社員総会	16
(2) 理事会、執行役員会	16
2. 懇談会・工場見学会・懇親会 他	17
3. ねじ商工連盟総会	17
【2018（H30）年度 会員数推移】	18
【参考1】第6回社員総会議事録	19

第1章 2018年ねじの生産・輸出入状況 (暦年)

(1) 生産(速報) (出所:当協会推計)

数量: 328.5万トン (対前年比 2.4%増)

金額: 9,161億円 (対前年比 2.6%増)

数量・金額とも増加。

(過去最高-2007(H19):数量334万トン・2018:金額9,161億円)

(参考-2009(H21)(リーマンショック):数量222万トン、金額6,274億円)

(2) 輸入 (出所:財務省貿易統計)

数量: 23.9万トン (対前年比 0.1%減)

金額: 956億円 (対前年比 6.4%増)

数量微減、金額大幅増加。

(過去最高-2013(H25):数量25.4万トン・2018:金額956億円)

(主要輸入先国:中国、台湾、米国(数量3位:韓国))

(3) 輸出 (出所:財務省貿易統計)

数量: 35.5万トン (対前年比 2.8%増)

金額: 3,036億円 (対前年比 2.1%増)

数量、金額ともに増加。

(過去最高-1977(S52):数量38.1万トン・2018:金額3,036億円)

(主要仕向地:中国、米国、タイ)

(参考) 需要業界生産動向(速報)

(出所:生産動態統計(輸送機械、電気・電子デバイス・情報通信機械、はん用・生産用・業務用機械))

(暦年)	四輪自動車		民生用電気 機械器具	民生用電子 機械器具	金属工作機械	
	万台	億円	億円	億円	万トン	億円
2017	969	204,265	8,638	6,407	43	11,298
2018	973	207,932	8,520	6,074	45.4619	12,368
前年比	100.4%	101.8%	98.6%	94.8%	106.5%	109.5%

※ 生産及び需要業界生産動向は速報値のため変更される可能性有り

第2章 事業活動

I 委員会事業

1. 政策委員会事業（椿省一郎会長）

- (1) 以下の委員会・部会への活動強化のための諮問を実施して、協会事業の全体を統括
 - 事業推進5委員会 未来開発・パブリシティ委員会、資格委員会、技術委員会、国際委員会、取引委員会
 - 2部会 ソケットスクリュ部会、ステンレスねじ部会
- (2) 協会活性化のための会員増強の推進
- (3) 決算・予算報告への諮問
- (4) 政策委員会(懇親会)開催
- (5) その他

2. 未来開発・パブリシティ委員会事業（藤田守彦委員長、高須俊行副委員長、西川倫史副委員長）

- (1) プレス・板金・フォーミング展(MF-TOKYO 2019)出展に係る検討
 - 従前の未来開発・パブリシティ委員会事業として同展示会へ出展するという形ではなく、協会の全体事業として正会員に対し出展希望を募り出展時に出展企業名を明示するというこれまでとは出展方式を変更する形で実施。
 - 2018年9月に正会員への出展募集の結果、3社(※)より出展希望があり、協会事業として全体感をまとめる必要が出てきたことから出展コンセプトなど全体の取りまとめとして未来開発・パブリシティ委員会が担当。
協会ブースとして全体のまとまりを維持し、これまで同様「この世はねじでできている」を訴えることを基本に、協会発信ブースと会員3社の製品・技術展示を調和させる方針で取組む予定(イベントエリア含む)。
- (2) 協会創立60周年記念に向けた今後の方向性の検討
 - 政策委員会において、未来開発・パブリシティ委員会が、協会創立60周年記念事業の企画発案(提案)を担当することになった。
 - 委員会でまずは委員会委員へアンケートを実施して問題意識を共有。その後、委員会で検討し、以下の方向で進めることを確認。
 - 「一段と厳しい時代環境を踏まえ、協会運営自体もこれからの会員のニーズをとらえ、会員にとって魅力のある事業を推進して行きたい」
 - 60周年記念事業を、協会の存在意義を確認し、次世代に引き継ぐために協会の改革ビジョンを発信する場として協会改革のスタートに位置づける方向で提案
 - 今後準備を円滑に進めるため、協会創立60周年(2020年)迄、以下のように進める。
 - 全正会員向けにアンケートを実施
(2019.1.23 郵送・協会ホームページに掲載/提出期限 2.25)(実施回収済み)
 - さらにインタビュー協力先へのフォローアップも実施してアンケートと共に分析
(現在分析作業中)
 - その結果をもとに会員の期待に応えるための協会の課題や改革の方向性の明確化
 - その方向性を踏まえ60周年事業の企画構想を準備(検討)
- (3) 未来開発・パブリシティ委員会活動
 - 正副委員長会の開催
基本方針や活動の具体化、今後の方向性等を検討(2018.6.18 他11回)
 - 未来開発・パブリシティ委員会の開催
(2018.7.4(木)12:00~、9.5(水)16:00~(懇親会18:00~)、2019.3.27(水)12:00~ 於:機械振興会館)
 - ・ 協会創立60周年記念事業への取組みについて
 - ・ 協会創立60周年記念事業のためのアンケートについて
 - ・ MF-TOKYO 2019年への出展について
 - ・ その他 協会会員へのサービス向上並びに業界活性化のための活動に関する検討
 - これまで同様 Facebook グループ機能による同委員会の迅速な情報共有のさらなる推進
- (4) 会員の手による広報活動の推進強化
「会報ねじ」の掲載記事の取材及び内容充実(会員からの投稿、五地域交流大会開催報告 他)
 - ・ 「会報ねじ」の記事のアップ状況(2018年4月~2019年3月末):38件

(5) IT(広報)の有効活用の推進強化

○メルマガ配信状況(同期間) 内部向け9件、外部向け3件

○協会内のEメール情報網構築推進活動

・積極的な登録促進活動の推進

窓口責任者登録比率:99.0% (企業数195社) (2019.3月末日現在)

・メルマガ読者登録促進活動の推進

内部メルマガ読者登録者数:740名(正副窓口責任者含む)、外部登録者数:2,013名、
合計:2,753名(同期間)

○広報計画の作成、資格委員会広報支援の提案、NHK取材対応などを実施。

(6) その他 ねじ業界振興発展のための事業

○「この世はねじでできている」(®マーク付ロゴマーク)(いわゆるねじロゴ)について、画像データ、取り扱い説明書等を会員へ配布。会員からのロゴマーク利用相談については引き続き継続中。

○2018年度も、ねじの宣揚を図ることを目的とし、商連と足並みを揃えたねじの日の記念品として、上記ロゴマークを使用したクリアファイルを作成、頒布。

(7) 上記以外のこれまで実施して来た調査・広報関係事業

○年頭所感・ねじの日挨拶等の会報「ねじ」発表(協会ホームページ)対応

○その他 協会ホームページの更新

○生産統計の作成(メールを活用した収集)/発表

○輸出入統計、主要国のねじ貿易統計の作成/発表

○「ねじの日」記念事業

・ねじ関係報道各社(2紙)へのねじの日及び当協会PR広告掲載

・ねじの日記念「ねじドライバーボールペン(水平器付き)」

(日本ねじ商業協同組合連合会 企画・販売)の頒布斡旋(2019.6.1ねじの日記念事業)

(日本ねじ商業協同組合連合会への斡旋販売)

○官公庁、その他関連団体などからの業界関連情報の収集・提供

○官公庁、その他関連団体などからの調査(情報収集)依頼及び情報提供依頼への協力

○メール等のITツールを活用した会員との双方向の情報収集/提供の実現検討

○TV局等、報道各紙・誌、他業界などからのねじ・業界・当協会に関する取材/問合せへの対応

・会員企業/ねじ関係(関連)書籍/ねじ関係報道等のTV出演(紹介)の紹介・PR

○その他

・その他 会員並びに業界(関連)情報の収集・提供

・その他 当協会・会員・業界(関連)情報の広報/周知(PR)活動

(8) 2019年度 本委員会の事業計画案の策定協力

3. 資格委員会 (佐藤義則委員長、樫本隆之副委員長)

- (1) 資格委員会事業に係わる事業内容(計画)の具体化の審議、決定、同事業推進(総括)
- 正・副・主席検定員会議 (2018. 4. 18(水)、5. 15(火)、7. 11(水)7. 27(金)、8. 2(木)、12. 26(水)、2019. 3. 19(火) 於:機械振興会館)
 - 検定委員会開催 (2018. 4. 12(木)、5. 31(木)、6. 19(火)、8. 2(木)、10. 11(木)、10. 12(金)、11. 8(木)、12. 20(木)、2019. 1. 31(木)、2. 14(木)、3. 12(火)、於:機械振興会館、AP 名古屋名駅、AP 大阪梅田東、(株)サトーラシ児玉工場、天満研修センター)
- (2) ねじ製造技能検定講習会及び協会認定で使用するねじ製造技能検定ハンドブックの拡充・改訂作業
- 拡充・改訂に向けた検討準備(次回改訂作業まで改訂情報収集中)
 - 改訂版「ねじ製造技能検定ハンドブック」をねじ製造技能検定講習会受講者へ頒布
・改訂版「ねじ製造技能検定ハンドブック」印刷/発行(50冊)/
受講(検)者への受け渡し/希望者への頒布
- (3) ねじ製造技能検定(協会認定)の検定化に向けた諸手続き・具体的取組等の検討、その他 検定化に向けた作業
- 2018(H30)年第6回社員総会(2018. 5. 17(木)開催)において社内検定認定に向けた取組み説明
 - 2018(H30)年資格委員会(2018. 5. 31(木)開催)において社内検定認定に向けた取組み説明
 - 検定化に向けた体制整備
 - ・試験問題作成会議/実機実技試験責任者会議
 - 認定社内検定(厚生労働省認定)制度への認定に向けた取組み
 - ・三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)(以下、MURC)(※)との認定に向けた会議開催
(2018. 4. 18(水)、7. 27(金)、10. 12(金)、12. 26(水)、2019. 1. 31(木)、3. 19(火)、3. 29(金)
於:機械振興会館)
 - ※ 厚生労働省から委託を受け認定社内検定制度に関する支援を実施
 - ・認定社内検定申請書類(社内検定に向けた整理シート及び職務分析結果のアウトプット(作業別))の検討及び作成
厚労省からの問合せ(質問/要望など)に対して検討/回答して、MURCとのヒアリングをしながら申請書類を作成
 - ・実機実技試験責任者会議を開催
社内検定の内、実機実技試験やねじの技能などの共通課題について全体で検討すると共に作業別に分かれても検討
(全体:2018. 5. 24(木)、7. 5(木)、8. 9(木)、9. 13(木)、10. 9(火)、11. 15(木)、2019. 3. 8(金) 於:機械振興会館、安保ホール、関西支部会議室、AP 名古屋)
(個別:タッピング作業、ローリング作業 他- 2018. 10. 4(木)、10. 23(火)、12. 11(火)、2019. 2. 26(火) 於:機械振興会館、(株)杉浦製作所、(株)三明製作所)
 - ・認定に向けた MURC 担当者のねじ工場(製造現場)見学、ねじ製造技能に関するヒアリング
(2018. 10. 12(金) 於: (株)サトーラシ 児玉工場)
- (4) ねじ技能検定講習会及びねじ製造技能検定(協会認定)の実施
- ねじ製造技能検定講習会の実施に向けた取組み
 - ・講習会で実施する模擬試験の検討・決定
 - ・講師との講習内容の調整(拡充)及び講習会で使用するパワーポイントの見直し確認
講習会講師(基礎編及び製造編)との会議
(講師へのパワーポイント見直し確認/講習内容の調整)
(2018. 7. 5(木) 13:30~於:機械振興会館)
 - 講習会講師(作図講習)との会議(各地域単位のレベル合わせ)
(2018. 7. 5(木) 15:00~於:機械振興会館)
 - ・ねじ製造技能検定講習会反省会(慰労会)の開催
開催日:2018. 11. 8(木) 15:00~(慰労会 16:00~)
場所:機械振興会館

○ ねじ製造技能検定講習会の実施

- ・ 関東・中部・関西で、地域毎3回の講習会(全カリキュラム3日間)を開催
(地域毎に同一日に開催)

開催日: ① 2018. 8. 23(木)、② 9. 27(木)、③ 10. 25(木)

場所: 関東(東京): 機械振興会館 受講者数: 38名
 (会場) 中部(名古屋): 愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 受講者数: 33名
 関西(大阪): 天満研修センター 受講者数: 66名
 受講者数: 計 137名

カリキュラム 次頁カリキュラム1~3(計3日)で1セット(地域毎1~3を交替で実施)
 (ねじ製造技能検定講習会カリキュラム 下記参照)

受講料 30,000円(3日間)-基礎編 10,000円/製造編 10,000円、テキスト代 10,000円)
 但し 当協会会員 15,000円(3日間)-基礎編 5,000円/製造編 5,000円、テキスト代 5,000円)
 # 協会所属組合員 22,500円(3日間)-基礎編 7,500円/製造編 7,500円、テキスト代 7,500円)

《ねじ製造技能検定講習会カリキュラム》

	時間	テーマ	講師
カリキュラム1 8.23 関東 9.27 中部 10.25 関西	9:20~10:10	ねじの基礎知識について (50分)	(一社)日本ねじ工業協会 大磯義和氏
	10:20~11:30	ねじ用材料とその熱処理 (70分)	大阪精工(株) 古賀浩介氏
	11:40~12:40	品質管理と検査 (60分)	(株)フセラシ 関東:伊藤 朗氏 中部:中谷亮氏 関西:高河原直樹氏
	13:40~14:30	表面処理について (50分)	日本表面化学(株) 山室正明氏
	14:40~15:10	安全衛生について (30分)	日産ネジ(株) 土居貴志氏
	15:20~16:20	模擬試験 (60分)	
カリキュラム2 8.23 関西 9.27 関東 10.25 中部	9:20~11:40	冷間工程設計、ボルト生産設備及びボルト冷間圧造加工機の取り扱い方について (140分) (演習問題及び問題の解説を含む)	(株)エーオー 松浦富康氏
	12:40~14:40	ナット生産設備及びナット冷間圧造加工機の取り扱い方について (120分) (演習問題及び問題の解説を含む)	(株)阪村機械製作所 中部・関西:遠藤信幸氏 関東:岡田泰雄氏
	14:50~16:45	ねじ転造、ねじ転造設備及びねじ転造生産設備の取り扱い方について (115分) (演習問題及び問題の解説を含む)	(株)三明製作所 林範繁氏
カリキュラム3 8.23 中部 9.27 関西 10.25 関東	9:20~11:10	ナットタッピング生産設備及びナットタッピング機の取り扱い方について (110分) (演習問題及び問題の解説を含む)	東京タッピングマシン(株) 太田譲氏 (株)野村工具製作所 林達志氏
	11:20~11:50	圧造油について (30分)	スギムラ化学(株) 山口直樹氏
	12:50~14:45	ねじの製図講習 (115分) (JISに準じたボルトの製図方法及びボルト製品の作図実習)	関東:(株)互省製作所 木田秀樹氏 中部:(株)メイトー 外山圭一氏 関西:(株)丸エム製作所 出羽弘氏
	14:55~16:50	ボルトの検査測定 (115分) (JISに準じたボルトの測定方法及びボルト製品の測定実習)	(株)ミットヨ 関東:上原康嗣氏 中部:吉田宏氏 関西:竹内知明氏 (株)メイトー 藤本晃生氏

○ ねじ製造技能検定(協会認定)の実施に向けた取組み

- ・ ねじ製造技能検定(協会認定)の受検資格等の基本事項について確認
結果 2級のみ、受検資格:実務経験3年以上、
受検対象者:上記受検資格を満たす全ての方
- ・ ねじ製造技能検定(協会認定)実施に向けた活動計画の検討・決定
- ・ ねじ製造技能検定(協会認定)の実施運営に携わる検定員増強、委嘱に関する作業
- ・ ねじ製造技能検定(協会認定)1級創設のための検討・準備作業
- ・ 学科試験、実技試験の試験基準・合格基準・作業試験の評価基準等の確認/見直し

- ・ 学科試験の確認・検討・問題内容の見直し・試験問題作成
(2018. 11. 15 (木) 試験問題作成会議 他)
- ・ 実技試験 (要素試験) の確認・内容見直し、試験問題作成
試験問題作成会議を開催 (2018. 11. 15 (木)) すると共に作業別にも深掘り検討
(メールを活用した検討又は担当別会議実施)
- ・ 実技試験 (作業試験) 内容・試験問題確認
- ・ 実技試験の作業試験に対するチェック項目の確認・チェックシートの確認
- ・ 実技試験の作業試験に対する検定員のレベル合わせ・評価技能確認及びさらなる向上
模擬実技試験の実施 (2019. 2. 14 (木) 12:10～於:天満研修センター)
検定員レベル合わせ・評価技能向上 (確認) 測定試験研修会の開催
(2019. 2. 14 (木) 14:30～於:天満研修センター)
検定当日の担当分け等の3地域別検定員会開催
(2019. 2. 14 (木) 15:30～於:天満研修センター)
- ・ 関東・中部・関西同日 (同時間) 実施体制の確認・検討・見直し
- ・ 作業試験の試験サンプル、測定器等 試験に必要な備品等の準備
- ・ ねじ製造技能検定 (協会認定) 当日の試験段取り (プログラム) の検討・準備
- ねじ製造技能検定 (協会認定) の実施
- ・ 関東・中部・関西の3地域によるねじ製造技能検定 (協会認定) 実施 (同一日実施)
開催日: 2019. 2. 21 (木)
実技試験:10:00～ (作業試験 60分/要素試験 60分)
学科試験:13:45～14:45
場 所: 関東 (東京): 機械振興会館 受検者数: 38名
(会場) 中部 (名古屋): 愛知県産業労働センター (ウイंकあいち) 受検者数: 29名
関西 (大阪): 天満研修センター 受検者数: 68名
受検者数: 計 135名

受検料: 学科試験: 8,000円/実技試験: 20,000円
但し 当協会会員 学科試験: 5,000円/実技試験: 10,000円
但し 協会所属組合員 学科試験: 6,500円/実技試験: 15,000円

《受検カリキュラム》 9:20 実技試験受付開始 9:45 着席完了
10:00 実技試験開始 (途中作業試験と要素試験の入換え時間あり)
・ 作業試験: 60分
・ 要素試験: 60分
12:30 実技試験終了
(休憩)
13:15 学科試験受付開始 13:35 着席完了
13:45 学科試験開始 (学科試験: 60分)
14:45 学科試験終了

合格者 68名、一部合格者 (学科) 38名、一部合格者 (実技) 3名

- ・ ねじ製造技能検定 (協会認定) の採点/合否判定/次年度に向けた改善点確認
(合否判定会議: 2019. 3. 12 (火) 11:00～於: 機械振興会館)
- ・ ねじ製造技能検定 (協会認定) の合格発表 (2019. 3. 15 (金))
合格者の受検番号を協会ホームページで公表
- ・ ねじ製造技能検定 (協会認定) 合格証、一部合格証送付、その他 合格者 (一部含む) 対応
- ・ ニュースリリースの発表
- (5) 職業能力評価基準の活用促進事業推進 (継続検討)
 - ・ ねじ製造業の職業能力評価基準並びに活用促進ツール類のさらなる活用促進・普及活動推進検討

- (6) 資格委員会開催 (2018. 5. 31(木) 14:00~16:00 於:機械振興会館)
- これまでの資格認定制度創設に向けた取組みと認定社内検定への取組み経緯
 - 認定社内検定について
 - ・認定社内検定への現在までの取組み及び認定を目指した今後の取組み
(認定条件/認定に向けた課題の共有)
 - 社内検定認定のために協力依頼
 - ・検定員の推薦(派遣)依頼
(協会認定検定員派遣継続/実機実技試験実施のための新たな検定員の推薦依頼)
 - ③ 実機実技トライアル試験で使用している採点表の見直し作業が出来る検
 - ・実機実技試験実施に向けた協力依頼
(試験場所/機械確保等の試験環境整備に関する協力依頼)
 - 認定社内検定に関する意見交換
- (7) 2019年度 本委員会の事業計画案の策定
- ねじ製造技能検定講習会 (各地域3回)(※)(予定)
 - 2019. 8. 22(木) 東京、名古屋、大阪 (3ヶ所)
 - 2019. 9. 26(木) 東京、名古屋、大阪 (3ヶ所)
 - 2019. 10. 24(木) 東京、名古屋、大阪 (3ヶ所)
 - ねじ製造技能検定(協会認定)(予定)
 - 2020. 2. 20(木) 東京、名古屋、大阪 (3ヶ所)
- ※ 次年度以降、ねじ製造技能検定講習会開催日は、
8月、9月、10月第四木曜日とすることに決定
- (8) その他、資格制度に関する事業
- ねじ製造技能検定講習会及びねじ製造技能検定(協会認定)の事務処理
(日程調整、広報、案内、会場確保、会場準備、受検(講)受付処理、
受検(講)票送付、データ処理、他)
 - 資格委員会事業の体制(整備)拡充及び事務処理体制整備の検討

4. 技術委員会事業（長谷川裕恭委員長）

(1) 講演会、技術講習会(研修会)及び技術関係視察、工場見学会等の開催

○ 技術講習会／プレゼン

- ・ 五地域ねじ協会交流大会での特別講演（国際委員会事業）
（2018. 10. 20(土)於:中国 上海「クラウンプラザ上海浦江」）
講演者：(一社)日本ねじ工業協会 専務理事 大磯 義和 氏
- ・ ねじ製造技能検定講習会開催（資格委員会事業）

○ 工場（施設）見学会

- ・ (株)フセラシ 三重工場 (2018. 6. 5(火) 13:00～ 参加者数 51名) (関西支部事業) (協会正会員)
- ・ MRJ ミュージアム、あいち航空ミュージアム (2018. 7. 25(水) 14:00～ 参加者数 25名)
(中部支部事業) (MRJ ジェット組立工場(三菱重工グループ))
- ・ DMG 森精機(株) 伊賀事業所 (2018. 10. 4(木) 13:00～ 参加者数 9名)
(関西支部事業) (工作機械メーカー)
- ・ クリクラ本庄工場及び(株)サトーラシ児玉工場
(2018. 11. 23(金) 14:00～ 参加者数:36名) (関東支部事業) (宅配水メーカー及び協会正会員)
- ・ 新日鐵住金(株) 君津事業所及び松菱金属工業(株) 君津事業所工場
(2018. 12. 13(木) 13:00～ 参加者数:30名) (関東支部事業) (高炉メーカー及び協会賛助会員)
- ・ 東邦チタニウム(株)及びトーホーテック(株) (2018. 11. 30(金) 13:30～ 参加者数 13名)
(ステンレスねじ部会事業) (チタンスポンジメーカー)

(2) ねじに関する安全啓発事業 ○ 広く一般向けのねじの安全啓発事業実施に関する検討

(3) 圧造技術スクール関係事業（旭サナック(株)と共催）

2018年度は、下記のとおり工程設計コース4回、金型設計コース2回の計6回開催し、計138名が参加した。

開催日	内容	開催場所 参加者数
第157回 2018.6.13～15	工程設計コース	旭サナック(株)圧造技術センター 参加者 25名
第158回 2018.9.19～21	金型設計コース	" 参加者 24名
第159回 2018.10.17～19	工程設計コース	" 参加者 25名
第160回 2018.12.12～14	工程設計コース	" 参加者 24名
第161回 2019.2.13～15	工程設計コース	" 参加者 19名
第162回 2019.3.13～15	金型設計コース	" 参加者 21名

(4) JIS/ISOに関する事業

○ 六角ボルト(JIS B 1180)・六角ナット(JIS B 1181)の本体規格製品の普及・PR・啓発活動

- ・ JIS 本体規格品への普及対象製品について
- ・ JIS 本体規格品の採用を促す取り組みについて
(継続事業)
- ・ ねじ商工連盟総会並びに協会理事会／執行役員会／その他会合での普及啓発の取組み説明
- ・ 商社側からの普及活動の実態や課題点などの情報交換
- ・ 政府・行政省庁への報告／協力依頼／対応等 (継続事業)
- ・ 本体規格／製品に関する業界内外からの問合せ(供給体制及び時期等含む)対応
- ・ 「六角ボルト・六角ナット(JIS B 1180/JIS B 1181)本体規格品の供給先企業一覧について」
を問合せ先(需要業界など)に配布／PR／普及説明 (継続事業)

○ JIS 普及委員会開催

2018. 5. 9(水) 14:00～ 関西支部会議室
9. 4(火) 14:00～ 機械振興会館

- ・ 同委員会による切り替え普及・PR及びそれに伴う課題の解決(対応)策を検討・取り纏め
(今後の普及方針(特に普及対象・普及先(業界)・方策)の検討・調整)
- ・ 公共建築工事標準仕様書(平成31年版)改訂への対応
(改正一次案への対応／改訂要望提案の検討／国交省との対応等課題検討)

- JIS 普及商工合同委員会
2018. 6. 11 (水) 14:00～ ホテルグランヴィア大阪
 - ・ 本体規格品への推進対象製品の検討
- 六角ボルト・ナット JIS 合同委員会 (ねじ工業協会とねじ研究協会の合同委員会)
(2018. 12. 20 (木) 14:00～ 於:機械振興会館)
 - ・ これまでの普及活動に関する現状説明/依頼事項検討 他
- 建築業界への本体規格(品)の普及活動
 - ・ 昨年度作成した建築向け説明資料(抜き刷り冊子)「母屋・胴縁類の取り付けに使用する六角ボルト・ナットについて」を活用した周知(広報)・普及促進
 - ・ 建築委員会委員長(宇都宮大学名誉教授 田中 敦夫 氏)の講演による普及促進
栃木県建築技術協会総会(2018. 3. 28 (水) 開催)において講演
アンカーボルト協議会総会(2018. 4. 12 (木) 開催)において講演
 - ・ (一社)日本建設業連合会 鉄骨部会(2018. 4. 18 (水))において説明(普及促進)
 - ・ 建築向け説明資料(抜き刷り冊子)を希望社へ配布
- その他 JIS 規格に関する情報提供/PR・周知(日本ねじ研究協会との連携事業)
JIS の制定・改正に関する情報提供、JIS 規格に関する問合せ等への対応並びに周知・PR
- (5) 被締結材の締付けに関する締付け係数及び座面限界面圧の測定実験
(日本ねじ研究協会委託事業)(2016 (H28) 年度委託開始)
薄板、高分子材料、異種材料その他新材料の被締結材とボルト(鋼及びステンレス等)を組み合わせた場合の摩擦係数及び座面の限界面圧の基礎データの実験・収集について、日本ねじ研究協会(同研究会が「ねじ締結体の設計法」の研究に取り組んでいるため)に研究を委託
 - ・ 2019 年度事業として同研究の継続研究(委託)を決定
- (6) サポートインダストリー振興事業
 - 「特定ものづくり基盤技術高度化指針」改正作業への協力
 - ・ 指針改正案への意見提出/パブリックコメント対応
 - 会員啓発のための作業
 - 公募関係案内等の会員への情報提供等の活用促進対応
 - 申請作業に関する会員へのサポート対応
- (7) 有害物質規制及び地球環境温暖化対策に関する事業
化学物質管理規制(海外含む)、省エネ・温暖化対策等に関する情報収集、その他環境対策対応
- (8) ねじ入門書(CD版)の頒布、ねじ読本(CD版)の頒布
- (9) 2019 年度 本委員会の事業計画案の策定
- (10) その他、技術振興事業

5. 国際委員会事業 (大川克良委員長、嶋田守副委員長)

(1) 2018年五地域ねじ協会交流大会 (於:中国(上海))の開催

<大会概要>

日 程：10月19日(金)～21日(日)

場 所：クラウンプラザ上海浦江

代表者会議 於：会議室Ⅱ

交流大会懇親晩餐会 於：浦江宴会ホール

参 加 者：一般社団法人日本ねじ工業協会 21名

中国機械通用零部件工業協会(緊固件分会) 72名

香港螺絲業協会 25名

韓国Fastener工業協同組合 18名

台湾螺絲工業同業公會 39名

合計 175名(報道2名/事務局含む)

大会構成： 10/19(金)：代表者会議

20(月)：交流大会本会議

(大磯義和専務理事の講演「日本のつながる産業の深化」含む)

懇親晩餐会

21(火)：「中国国際緊固件工業博覧会」視察

※ 来年の主催者は台湾螺絲工業同業公會に決定

○ 2018年度五地域ねじ協会交流大会 代表者会議について

【開催頻度の合意事項】

(1) 代表者会議は、毎年開催する。

(2) 五地域協会からの参加による全体会議は、2年毎に開催する。

この決定により来年の開催は従来通り行い、全体会議開催は2年後の2021年となる。

※今後の開催予定は以下の通り

	代表者会議	全体会議
2019年	台湾	台湾
2020年	香港	開催無し
2021年	韓国	香港
2022年	日本	開催なし

【会議内容等の決定方法】

次回大会の主催者である台湾協会が、各地域宛に次回大会の内容などの希望や要望などを記載したアンケートを送付し、主催者に意見を提出する。

主催者がアンケートにより内容を決定する権限を持つ。

【パーティー費用の負担】

次回台湾大会で決定する。

【次回開催地】

1. 次回開催は台湾公会が主催で代表者会議及び全体会議を開催する。

2. 開催時期は、2019年10月15日頃を予定。

懇親ゴルフ大会の開催も検討する。

(2) 国際委員会の開催

○ 2018.7.18(水)14:00～於:機械振興会館

今回の大会概要、開催形式、参加者数、特別講演者、スケジュールを発表

○2018.11.8(木)13:30～機械振興会館

中国大会代表者会議審議結果報告(今後の開催形式等について)

日独交流について

(3) 五地域ねじ協会交流大会からの脱会について

現在の大会の内容では価値が見いだせないとの声が多く、役員(全66名)に大会からの脱会について可否を諮ったところ、賛成50名、反対4名、その他12名であったため、第24回理事会及び執行役員会において、脱会が決議された。

なお以下の2団体については、長年にわたり交流を行っている為、直接説明訪問を行った。
韓国Fastener工業協同組合(2019/4/9)、台湾螺絲業公会(2019/4/11)

- (4) 原産地規則、自由貿易協定、TPP に関する情報収集・対応
日本及び諸外国間の FTA/EPA 協定締結状況、運用状況、TPP 情報、原産地規則等の情報収集提供 (RCEP (東アジア地域包括的経済連携) の原産地規則に関する経産省からの問合せに関する意見収集 他)
- (5) 2019 年度 本委員会の事業計画案の策定
- (6) その他、国際協調・競争力強化関係事業

<参考> 日本における EPA/FTA/TPP の状況について

シンガポール	2007 年 9 月	発効	(改正議定書)
メキシコ	2012 年 4 月	発効	(改正議定書)
マレーシア	2006 年 7 月	発効	
チリ	2007 年 9 月	発効	
タイ	2007 年 11 月	発効	
インドネシア	2008 年 7 月	発効	
ブルネイ	2008 年 7 月	発効	
アセアン全体 (AJCEP)	2014 年 5 月時点	インドネシア除く全ての参加国で発効	
(サービス・投資について)	2016 年 9 月交渉終了	(現在、サービス・投資を組込む改正議定書最終調整中)	
フィリピン	2008 年 12 月	発効	
スイス	2009 年 9 月	発効	
ベトナム	2009 年 10 月	発効	
インド	2011 年 8 月	発効	
ペルー	2012 年 3 月	発効	
オーストラリア	2015 年 1 月	発効	
モンゴル	2016 年 6 月	発効	
EU	2019 年 2 月	発効	
カナダ		交渉中	
コロンビア		交渉中	
日中韓		交渉中	
東アジア地域包括的経済連携 (RCEP)		交渉中	(ASEAN10 ケ国、日本、中国、韓国、インド、オーストラリア、ニュージーランド)
トルコ		交渉中	
GCC (湾岸協力理事会) 加盟諸国		交渉延期	(サウジアラビア、クウェート、UAE、バーレーン、カタール、オマーン)
韓国		交渉中断中	
TPP (環太平洋パートナーシップ)	2016 年 2 月	署名済	
	2017 年 1 月	日本締結及びアメリカ離脱	
		(シンガポール、ニュージーランド、チリ、ブルネイ、アメリカ、オーストラリア、ペルー、ベトナム、マレーシア、フィリピン、カナダ、日本 (2013 年 7 月参加) の計 12 カ国で交渉)	
		→ TPP11 (環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定)	
	2018 年 3 月	署名済	(アメリカを除く 11 ケ国による)
	2019 年 1 月時点	で、日本、シンガポール、ニュージーランド、カナダ、オーストラリア、ベトナム 間で発効	

6. 取引委員会事業 (後藤晴雄委員長)

- (1) 経済産業省「自動車取引適正化研究会」への協力/対応
- 自動車産業適正取引ガイドラインのフォローアップ調査(※)協力(実施)/集計作業
※ 部工会 自主行動計画フォローアップ調査 ((一社)日本自動車部品工業会作成)
 - 第 10 回同研究会出席/発言 (2018. 11. 29 (木) 10:00~於:経済産業省)
(委員:後藤晴雄 取引委員長・副会長) (大磯専務同行)
 - その他 同研究会への対応 (同研究会への資料取り纏め 他)
 - 自動車産業適正取引ガイドライン(2019 年 1 月)改訂版発表への周知・広報
 - ねじ業界の自主行動計画作成に向けた検討準備
 - 情報交換
 - 今後の取組みについて
- (2) 消費税増税に伴う対応
- 消費税軽減税率制度説明会の開催
 - ・正会員団体との共催調整
 - ・講師派遣調整(国税庁からの講師派遣申込み作業)
 - ・説明会開催(名古屋開催:2018. 9. 6 (木) 16:00~於:名鉄グランドホテル、参加者数:31 名、
東京開催:2018. 10. 2 (木) 14:00~於:機械振興会館、参加者数:17 名)
 - ・説明会終了後処理(受講者アンケート処理(回収/集計) 他)
- (3) 政府の下請取引適正化対策の周知・対応
(業種別下請適正取引等の推進のためのガイドラインの周知並びに業界取組みの説明対応、
未来志向型の取引慣行に向けて(世耕プラン)の周知徹底(会員への説明)、
活用状況等の情報収集、その他 取引の適正化に係わる情報の情報収集・提供)
- (4) 全国中小企業団体中央会(以降、全中)取引問題委員会への協力/対応
- 取引問題委員会委員推薦 (委員:後藤晴雄取引委員長・副会長)
 - 取引問題委員会日程調整
- (5) 経済産業省 等の行政省庁との対応(会員企業への企業訪問への対応、情報収集)
- (6) 諸会合における取引に関する情報交換
- (7) 2019 年度 本委員会の事業計画案の策定
- (8) その他 適正取引に関する事業

II 部会事業

○ 部会

	日時・場所 参加者数	議題・その他
ステンレスねじ部会 (西川倫史部会長)	(第一回) 2018.6.20 14:00~16:10 関西支部会議室 参加者 10名	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスねじの輸出入動向について ・ステンレスねじの市況状況等について ・今期の視察先について
	(第二回) 2018.9.20 14:00~16:00 関西支部会議室 参加者 9名	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスねじの輸出入動向について ・ステンレスねじの市況状況等について 他
	(工場見学会) 2018.11.30 13:30~16:00 参加者 10名	(チタン製造工場見学) 東邦チタニウム及びトーホーテック (東邦チタニウム関連会社)
	(第三回) 2018.12.19 17:00~18:00 大阪:北むら 参加者 10名 懇親会 18:00~20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスねじの輸出入状況について ・2019年度部会事業の検討について ・ステンレスねじの市況状況等について ≪終了後 懇親会≫ 懇親会 下記参照
	(第四回) 2019.3.20 14:00~16:00 関西支部会議室 参加者 10名	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスねじの輸出入動向について ・ステンレスねじの市況状況等について 他
ソケットスクリー部会 (平栗徳夫部会長)	2019.3.14 10:30~12:00 東京:機械振興会館 参加者 13名	<ul style="list-style-type: none"> ・統計報告/協会事業報告 等 ・各社意見交換 ・質疑応答 他

○ 懇親会

	日時・場所 参加者数	内容・その他
ステンレスねじ部会 (西川倫史部会長)	2019.12.19 18:00~20:00 大阪:北むら 参加者 10名	<ul style="list-style-type: none"> ・忘年会 北むら (心斎橋駅) (大阪市北区)
ソケットスクリー部会 (平栗徳夫部会長)	2019.1.24 17:00~19:00 東京:浜松町 東京會館 参加者 33名	<ul style="list-style-type: none"> ・賀詞交歓会 (日本ソケットスクリー工業協同組合との共催)

III 組織強化事業

(1) 魅力ある協会運営のための事業推進

- 協会の財政の健全化、魅力ある事業の推進及び会員の増強等協会の基盤強化の推進のために、事業推進5委員会・2部会(上記参照)の活動を活性化
- 協会活性化のためのさらなる会員増強の推進
- 関東・中部・関西の各支部懇談会(施設・工場見学会)開催及び懇親会の

開催等による会員の相互連携強化事業

関東支部施設見学会・懇親会開催

- ①2018. 11. 23(金) 14:00~15:00 クリクラ本庄工場(宅配水生産工場見学)
- 15:30~16:30 サトーラシ児玉工場見学
- 17:30~19:00 懇親会(埼玉グランドホテル本庄)

参加者数: 宅配水工場36名、サトーラシ30名、懇親会31名

- ②2018. 12. 13(木) 13:00~15:30 新日鐵住金 君津事業所見学
- 15:50~16:50 松菱金属工業 君津事業所見学
- 18:00~19:30 忘年会(川崎日航ホテル) 参加者数:21名

中部支部における説明会・見学会・懇談会・懇親会開催

- ①2018. 7. 25(水) 14:00~16:15 MRJミュージアム、あいち航空ミュージアム
- 17:00~17:30 懇談会(名鉄グランドホテル)
- 17:30~19:00 懇親会(同上)
- 参加者数:25名

- ②2018. 9. 6(木) 16:00~17:00 消費税軽減税率制度説明会(名鉄グランドホテル)
- 17:00~ 懇親会(同上)
- 参加者数:説明会31名、懇親会28名

関西支部懇談会(懇親会)・工場見学会開催

2018. 6. 5(日) 13:00~15:00 (株)フセラシ 三重工場見学 参加者数:51名

2018. 10. 4(木) 13:00~15:00 DMG森精機(株)工場見学 参加者数:11名

社員総会懇親会開催(2018. 5. 17(木) 16:30~於:浜松町東京會館 参加者数:93名)

賀詞交換会開催(2019. 1. 17(木) 15:00~

於:WTCコンファレンスセンター(世界貿易センタービル) 参加者数:194名)

忘年会開催(2018. 12. 6(木) 16:30~於:ホテル日航大阪 参加者数:60名)

(2) 講演会開催(2018. 12. 6(木) 15:00~於:ホテル日航大阪 参加者数:59名)

テーマ:「鋼材市場の状況について」

講師:株式会社神戸製鋼所 鉄鋼事業部門 線材条鋼営業部 担当部長 風早 哲 氏

(3) 政府経済対策(政府支援策)等への対応

- 政府・官公庁からの情報提供等政府施策活用促進
 - 政府経済対策情報提供
 - ・ 中小企業信用保険法(セーフティネット保証)の業種指定への対応(資料作成準備等)
 - ・ 政府補助金事業及び補正予算関係の情報提供
- 経済産業省担当官からの理事会・執行役員会等での政府施策等に関する説明及びホームページ等によるその他情報提供
- 補助金等政府支援策への申請手続きに関する会員へのサポート対応

- 電力需給対策・原子力発電対策への対応(政府広報等への対応)

(4) ねじ商連、日本ねじ研究協会等ねじ関係団体との連携強化

(日本ねじ研究協会との講習会、調査研究報告会及び海外交流事業 共催、

ねじ商連とのJIS規格(ボルト・ナット本体規格品)普及促進活動対応検討 他)

(5) 中学生職場訪問への対応(公立中学校生徒の当協会事務局への職場見学訪問/ねじ業界説明)

(2018. 10. 22(月) 15:00~ 於:機械振興会館 訪問者数5名)

(6) 新たな外国人材受入れ制度に関する事業

- 外国人材受入れ制度に関する政府（経済産業省他）会議（会合）（説明会 他）への出席
 - ・「製造業における外国人材受入れに向けた説明会」(7. 12(木) 14:00～15:00 於:経産省)
 - ・「海外人材受入に向けた作業方針の説明会について」(8. 1(水) 14:30分～於:経産省)
 - ・「外国人材 関係業界タスクフォース」(9. 11(火) 13:00～15:00 於:経産省)
 - ・「製造業における外国人材受入れに向けた制度説明会」(2019. 1. 21(月) 11:00～12:00 於:経産省)
 - ・「製造業外国人材受入れ協議・連絡会(仮称)第1回会合」(2019. 3. 26(火) 17:30～18:30) 於:経産省)
- 外国人材受入れ制度に関する経済産業省からの問合せ、調査依頼（作業依頼）等への対応
 - ・会員向け「外国人材受け入れに向けた検討・調査依頼」調査／集計／結果報告
 - ・受入れ職種／業務(作業)に関する問合せ(照会)
 - ・会員向け「海外グループ内転勤を目的とした新制度の活用検討・調査依頼」
調査／集計／結果報告
 - ・会員向け「未充足求人数／欠員率調査依頼」調査／集計／結果報告
 - ・「新制度の活用検討・調査依頼」調査／集計／結果報告
- その他 外国人材受入れ制度に関する対応(作業)
 - ・技能実習生を受入れている業界団体への技能実習制度に関するヒアリング
(一社)日本建設機械施工協会へ訪問(2018. 11. 15 訪問)して、技能実習制度に関して実習生受入れまでの経緯や技能実習受入れの現況などについてヒアリング
 - ・理事会・執行役員会で外国人材受入れ制度に関する情報提供
12月理事会・執行役員会(2018. 12. 6 開催)における報告事項／
3月理事会・執行役員会(2019. 3. 14 開催)における報告事項並びに経済産業省からの説明
内 容:外国人材受け入れについて
説明者:経済産業省 製造産業局 産業機械課 係長 渡部 圭次 様
 - ・外国人材受入れ制度に関する周知(広報)
<ニュースリリースによる周知>
「新たな外国人材受入れ制度のスタートー技能実習制度に加え就労目的とする受入れー」
「新たな外国人材受入れの検討状況 ー産業機械製造の業種にねじ製造を明記 ー」
「製造業特定技能外国人材受入れ協議・連絡会(第一回)の報告」
<協会ホームページによる周知>
「新たな外国人材受け入れの検討状況について」
「製造業特定技能外国人材受入れ協議・連絡会の設置」
- 2019年度におけるねじ製造業の人材確保／育成／活用に関する対応事業検討(作業)

(7) 会員企業の労務関係調査

- 会員企業の従業員賃金・賃上げ、賞与に関する調査

調査名	調査内容・回答社数
① 2018年春期賃上げ要求, 妥結状況	回答 10社
② 2018年夏期手当要求, 妥結状況	回答 7社
③ 2018年度従業員賃金調査	調査内容 ○ 従業員数, 労働時間, 休日, 週休2日制, 定年制 ・平均賃金(全従業員数, 組合員) ・年齢別平均賃金(男子従業員) ・新規学卒者初任給, 採用者数 ・賃金上昇額, 賞与, 期末手当 ・賃金体系 他 回答 5社
④ 2018年年末手当要求, 妥結状況	回答 10社

(8) 雇用関係情報等の労務関係情報の収集・提供

(9) 関西ねじ協同組合への事務委託(関西支部における事務委託(～2019. 1. 31))

(10) 関西支部事業の活性化(関西支部 事務所に職員採用(パート))

(11) 団体保険制度対応

- 団体グループ保険制度対応
 - ・加入促進及び新グループ保険制度運用のため作業対応
(事務処理及び引受保険会社との制度運営対応(会議含む))
(新グループ保険制度ー(一社)日本歯車工業会との共済)
- 国内／輸出向け団体PL保険制度対応
加入促進及び制度運用のため作業対応(事務処理含む)、その他情報提供

(12) その他

- 経済産業省等の行政省庁との情報交換（会員企業への企業訪問への対応、情報交換）
- (一社)日本機械工業連合会、全国中小企業団体中央会、鉄鋼製品団体協議会、
その他団体との連携・対応
- ねじ商工連盟関係事業
 - ・ねじ商工連盟事務局作業（2019年度 総会日決定（2018.8.7(水)）調整等）
 - ・ねじ商工連盟総会開催（2018.8.1(木)12:00～於:東京會館 工17名、商19名、報道4名）
- 大阪府知事表彰(商工関係者・優良従業員)候補者推薦作業／在阪会員8社・8名受賞
- 請求書の電子化に関する対応作業(協会発行の請求書を電子化しペーパーレス化・省力化を図る)
電子請求推進団体((一社)エコマート)との制度運営対応／
会員への電子化登録案内(普及促進)／登録データ入力
- 会員企業の慶弔対応
- 栄典関係対応作業

第3章 社員総会、理事会、執行役員会、懇談会・懇親会等

1. 社員総会、理事会、執行役員会

(1) 社員総会

第6回社員総会は、5月17日に東京で開催。(議事録は20頁「参考1」に記載)

	日時・場所 出席者数	議 題・その他
第6回 社員総会	2018.5.17 15:00~16:10 東京・浜松町 東京會館 出席139名 (内委任状及び 書面決議 71名)	第1号議案 2017年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認に関する件 第2号議案 2018年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件 ○ 総会終了後懇親会 来賓挨拶:経済産業省 製造産業局 産業機械課長 片岡 隆一 様

(2) 理事会、執行役員会

2018年度は、理事会、執行役員会について1回の書面審議他4回開催、年間で計5回開催。
概要は以下のとおり。

	日時・場所 出席者数	議 題・その他
第21回 理事会 第21回 執行役員会 (書面審議)	決議日 :2018.4.27 提案者:代表理事 椿 省一郎 同意(異議なし) 理事 9名 同意監事 2名 同意執行役員 66名	決議された事項 (1) 2017年度事業報告案 (第6回社員総会上程について) (2) 2017年度決算報告案 (第6回社員総会上程について)
第1回臨時理事 会及び執行役員 会	2018.5.17 14:00~14:40 浜松町東京會 館 出席理事 10名 出席監事 2名 出席執行役員 67名 (内委任状10名)	議題1. JIS 本体規格品への普及推進対象について 2. 会費規程改正について
第22回 理事会 第22回 執行役員会	2018.9.6 14:30~16:00 名古屋・ 名鉄ユングランド ホテル 出席理事 7名 出席監事 2名 出席執行役員 63名 (内委任状42名)	議題1 会費規程改正案 議題2 役員候補選任手順案について 議題2 執行役員選任案 報告事項 (MF-Tokyo 展示会報告、五地域交流大会日程他) 情報交換 (代表者) ○ 理事会開催に先立ち 貿易関連についての対応、平成31年度経済産業省関係 概算要求予算のポイントについて 経済産業省 製造産業局 産業機械課 係長 渡部 圭次 様 ○ 理事会終了後懇親会開催
第23回 理事会 第23回 執行役員会	2018.12.6 15:00~16:00 大阪・ ホテル日航大阪 出席理事 7名 出席監事 2名 出席執行役員 66名 (内委任状35名)	議題1 2019年度行事予定案について 報告事項 ・五地域ねじ協会交流大会開催報告 ・ねじ用鋼材の安定供給の要請について ・外国人技能実習制度について ・ねじ伝来の看板設置について (情報交換 (代表者)) ○ 理事会開催に先立ち 「外国人材受け入れに関する制度」、「高力ボルト需給動向等に関するア ンケ ートの調査結果」等の説明 経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 工藤 勉 様 ○ 終了後講演会/忘年会開催

第24回 理事会 第24回 執行役員会	2019.3.14 15:00～16:00 東京・ 機械振興会館 出席理事 8名 出席監事 1名 出席執行役員 66名 (内委任状30名)	議題1 第7回社員総会付議案件について (1) 2019年度事業計画案について (2) 2019年度収支予算案について (3) 次期理事及び監事候補選任案について 議題2 次期執行役員候補案について 情報交換 (代表者) ○ 理事会開催に先立ち ・ 外国人材受け入れについて 経済産業省 製造産業局 産業機械課 係長 渡部 圭次 様
------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 懇談会・工場見学会(施設見学会)・懇親会 他

懇談会・工場見学会・懇親会(施設見学会) 他の開催

	日時・場所等	時間・参加者数
社員総会懇親会	2018.5.17 東京・浜松町 東京會館	16:30～18:00 参加者 93名
関西支部懇談会・ 工場見学(視察)会 (後藤晴雄支部長)	2018.6.5 《工場見学会》 見学先:(株)フセラシ 三重工場	工場見学会 13:00～14:40 参加者 53名
中部支部施設見学会 懇談会 懇親会	2018.7.25 MRJ ミュージアム、あいち航空ミュージアム 名鉄グランドホテル	施設見学会 14:00～16:15 参加者 25名 懇親会 17:30～19:00
関西支部工場見学会 (後藤晴雄支部長)	2018.10.4 《工場見学会》 見学先:DMG 森精機(株) (三重県伊賀市) (工作機械メーカー)	工場見学会 13:00～15:00 参加者 11名
中部支部における懇親会 (9月理事会終了後)	2018.9.6 名古屋:名鉄ニューグランドホテル	懇親会 17:00～18:30 参加者 28名
忘年会(講演会) (12月理事会終了後)	2018.12.6 講演会/忘年会:ホテル日航大阪 《来賓》 ・ 経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 工藤 勉 様 ・ 経済産業省 近畿経済産業局 製造部 製造産業課 課長補佐 芝野 知子 様	講演会 16:00～17:00 参加者 60名 忘年会 17:00～18:30 参加者 59名 (講演:組織強化事業 参照)
関東支部視察会・忘年会 (佐藤義則支部長)	2018.12.13 《視察》 視察先:新日鐵住金 君津製鐵所 松菱金属工業 君津事業所 (千葉県君津市) 《忘年会》 川崎日航ホテル (JR 川崎駅付近)	新日鐵住金 13:00～15:30 参加者 38名 松菱金属工業 15:50～16:50 参加者 39名 忘年会 18:00～19:30 参加者 21名
賀詞交歓会 (日本ねじ研究協会と共催)	2019.1.17 東京・WTC コンファレンスセンター (世界貿易センター) 《来賓挨拶》 経済産業省 製造産業局 産業機械課長 玉井優子 様	15:00～16:30 参加者 194名

3. ねじ商工連盟総会

	日時・場所 参加者数	議題・その他
ねじ商工連盟総会 (筒井三男会長 椿 省一郎副会長)	2018.8.1 12:00～14:00 東京・ 浜松町 東京會館 参加者 ねじ協会側 17名 ねじ商連側 19名 報道 4名	《報告事項》 2017年度収支決算並びに 2018年度収支予算案について (総会終了後) ○ ねじ商連側組合代表者4名より、市況報告 ○ ねじ協会側より、 1. 市況報告(2名) 2. ねじ製造技能検定講習会の案内 JIS(B 1180/B 1181) 本体規格品への切り替えに関する取組

【2018 (H30) 年度 会員数推移】

	期首	入会	退会	期末
正会員 (内団体)	152 (5)	1 (0)	1 (0)	152 (5)
賛助会員	45	1	1	45
合計	197 (5)	2 (0)	2 (0)	197 (5)

2018年度 入会社数

賛助会員 1社

賛助会員

ハテバージャパン株式会社

2018年度 退会社数

正会員 1社

正会員

日星精工株式会社

(中部支部)

2018年度 会員種別変更社数

賛助会員 1社 → 正会員 1社

賛助会員

株式会社小野製作所

正会員

株式会社小野製作所

(関西支部)

・会員数推移

	入会	退会	年度末	全会員
平成22年度('10)	2 (0)	4 (0)	153 (5)	192 (5)
	5	1	39	
平成23年度('11)	1 (0)	2 (0)	152 (5)	192 (5)
	1	0	40	
平成24年度('12)	3 (0)	0 (0)	155 (5)	196 (5)
	2	1	41	
平成25年度('13)	0 (0)	2 (0)	153 (5)	193 (5)
	2	3	40	
平成26年度('14)	2 (0)	4 (0)	151 (5)	192 (5)
	2	1	41	
平成27年度('15)	3 (0)	1 (0)	153 (5)	193 (5)
	0	1	40	
平成28年度('16)	4 (0)	2 (0)	155 (5)	199 (5)
	4	0	44	
平成29年度('17)	0 (0)	3 (0)	152 (5)	197 (5)
	1	0	45	

(会員種別変更含む)

上段：正会員 (内団体数)
下段：賛助会員

【参考1】第6回社員総会議事録（一般社団法人日本ねじ工業協会）

1. 日 時
平成30年5月17日（木曜日） 15:00～16:10
2. 場 所
東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービル39階 東京會館「オリオンルーム」
3. 出席者
正会員総数 153名
出席正会員数 68名
委任状及び書面による議決権行使者71名
4. 議 題
第1号議案 平成29年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認に関する件
第2号議案 平成30年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件
5. 議 事
開会に先立ち平成29年度にご逝去された会員のご冥福を祈り黙祷を捧げた。
大磯専務理事から正会員の過半数の出席により成立の要件を満たし、定足数に達している旨を報告。
定款第27条により、椿 省一郎会長が議長となった。
議事に入る前に、来賓の経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 工藤 勉氏より挨拶があった。
続いて議長が本日の議事録署名人に佐藤副会長、後藤副会長の2名を指名して議事に入った。

第1号議案 平成29年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認に関する件

専務理事より、資料1-1「平成29年度事業報告書(案)」、資料1-2「平成29年度決算報告書(案)」に基づき説明があった。

続いて監事を代表して池田裕之監事が、「去る4月19日に、監事2名が一般社団法人日本ねじ工業協会本部において、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度における事業内容、財産の状況、会計並びに理事の業務執行状況の監査を行った結果、貸借対照表、財産目録及び収支計算書は正しく示しており、また理事の職務執行についても法令または定款に違反していないと認める」旨の報告があった。

1号議案について議長より意見を求めたところ、出席会員より以下の質問があった。

<質問1>

昨年の社員総会で懇親会を無料にするよう要請したところ、今年はそれが実現されて大変うれしく、理事各位に感謝したい。

質問は、昨年度の展示会費用で外注委託費の内訳の中に企画振興管理費とあるが、支払先と支払い目的を教えて欲しい。

<回答>

ワッツコンサルティング株式会社へ展示会の企画進行管理費として支払った。

<質問2>

10 団体への負担金支出が計上されているが、支払先の団体名称を教えてください。

<回答>

機械振興協会と日本機械工業連合会で、他の 8 団体は名称を確認して報告すると答えた。

議長より第 1 号議案を議場に諮った結果、異議なく承認された。

第 2 号議案 平成 30 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件

専務理事より資料 2-1「平成 30 年度事業計画書(案)」、資料 2-2「平成 30 年度収支予算書(案)」について、説明があった。

議長より第 2 号議案を議場に諮った結果、異議なく承認された。

次に以下の 3 点について、専務理事より報告を行った。

1. 会費規程改正について

現行の会費規程は月額会費金額の見直しを 2 年ごとに行うこととしており、金額が変更する場合にはその増減幅を 30%以内にするのが規定されている。

この措置の適用は正会員のみと明記することが改正点であると説明。

この改正案が先程開催した理事会及び執行役員会において承認されたと報告した。

2. JIS 本体規格品への普及推進対象について

これまで JIS 六角ボルト及びナットの附属書品から本体規格品への普及を推進するため、建築委員会や JIS 普及委員会で議論を重ねてきた。昨年 11 月には商業者の委員も交え、意見を伺いながら 3 月の委員会で先行して本体規格品への普及を推進する対象製品案を、また当協会の JIS 普及委員会に於いても承認を得て、資料 2 に記載の製品を普及推進対象としたと説明した。

3. 日本ねじ研究協会の一般社団法人化の提案について

日本ねじ研究協会は、1969 年の設立以来ねじの研究と標準化事業などを通じてねじ締結の適正使用を促進してきた。

しかし任意団体であるが故に、入会を躊躇する者や、事業に参画する者が所属組織から理解を得られないなどの諸問題が起こっている。そのため 1 年後の日本ねじ研究協会設立 50 周年のタイミングに合わせて、社会的に認知され信用が得られる一般社団法人とする組織改革を行なうと説明した。

議長は、以上をもって第 6 回社員総会の議事が全て終了した旨を述べ、16 時 10 分終了した。

上記の議決を明確にするために本議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに署名捺印する。

平成30年5月17日

一般社団法人日本ねじ工業協会

議長	会長	椿	省一郎
署名人	副会長	佐藤	義則
署名人	副会長	後藤	晴雄